

# 隔膜式圧力計 取扱説明書

日本工業規格認証取得工場



東洋計器興業株式会社

---

本社・工場 〒661-0022 尼崎市尾浜町3丁目27番6号  
TEL (06)6429-2051 (代表) FAX (06)6429-1340  
E-mail: toko1955@theia.ocn.ne.jp

東京支店 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目1番6号  
TEL (03)3436-0644 (代表) FAX (03)3436-0656  
E-mail: toko1976@ceres.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.toko1955.co.jp>

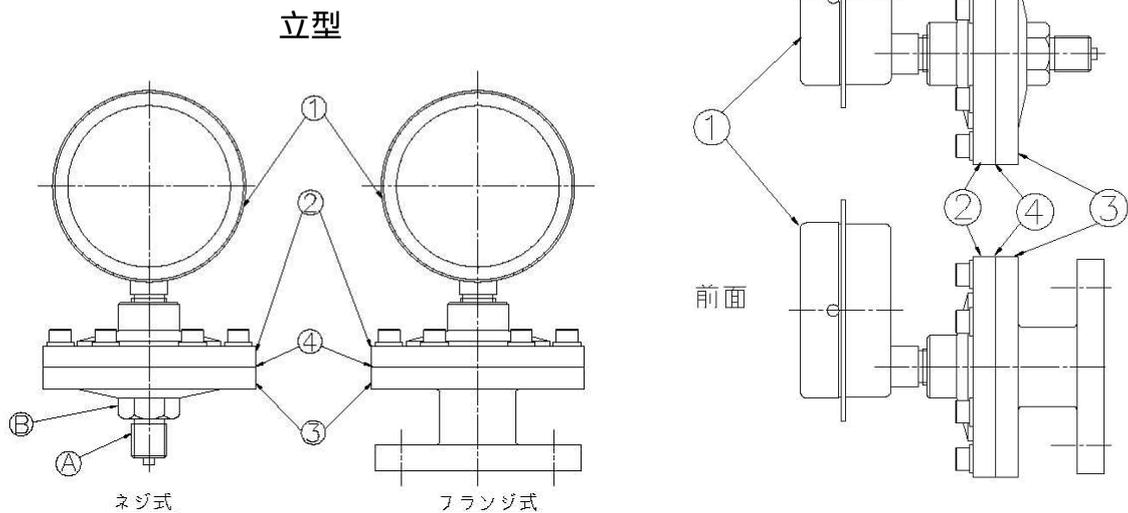
# 隔膜式圧力計 取扱説明書

**概要** 受圧部にテフロン、ステンレス、タンタル等の耐蝕性の優れた隔膜を使用し、ブルドン管には、食品用不凍液を充填し、隔膜によって指示計と遮断してありますので、測定すべき流体はブルドン管に流入することなく、圧力測定ができます。

**種類** 隔膜式圧力計には、下図のように取付部の様式によりネジ式とフランジ式の2種類があります。

## 名称

1. 圧力指示計
2. 上部フランジ
3. 下部フランジ
4. 隔膜



## 取扱方法

### 1. ネジ式の場合

接続部 A を所定の取付部に確実に締付けて下さい。

この時パッキン、又はシールテープで漏洩のなき様、確実に行って下さい。又締付けは必ず下部フランジの六角部 B にスパナまたはモンキーレンチにより行って下さい。

\* 締付時は絶対に圧力指示計を持って締付けない様に注意して下さい。

### 2. フランジ式の場合

フランジの取付に所定のガスケット等を使用してフランジ部を密着固定させ、漏洩なき様、ボルト、ナットにて確実に締付けて下さい。

## 作動方法

### 1. 加圧

加圧は徐々に行ってください。特にバルブの急激な開放は避けて、静かに加圧してください。

### 2. 圧力指示

指示針の駆動により指示圧力を読み取ってください。

## 注意事項

隔膜式圧力計は上部フランジ及びブルドン管に加圧液が封入していますので、上部フランジと下部フランジとの締付けボルトを緩めたり、指示圧力計取付ネジを緩めたりは絶対に避けて下さい。

## 取扱諸事項

1. 振動、衝撃は出来る限り避けて下さい。
2. 脈圧、動圧の激しい場合は緩衝装置等により保護して下さい。
3. 急激な加圧、減圧及び過圧は避けて下さい。
4. リード付の場合は本器取付の際、リードをねじらないよう又所定の位置になるよう注意して取扱ってください。

### 4-1 リード付隔膜式圧力計の0点補正。

隔膜式圧力計の受圧部・指示部を所定の位置に取付後に0調にて0点補正をする。

(最高レンジの1/3以上の取付圧がかかる場合は、製作時にご連絡下さい。)

5. 特に最大圧力が低圧(0.2MPa以下)の場合は温度誤差が発生しますので厳重に注意し温度補正をして下さい。

\* その他の仕様については弊社技術部開発課、品質保証部までお問い合わせ下さい。